

●3月14日（火）

予定のフライトキャンセル（※ポストンエリアの暴風警報および雪予報）により、成田空港近郊ホテル泊
〈ホテルにて夕食〉

~~~~~

●3月15日（水）

7時40分 ホテルでの朝食後、専用バスにて出発  
8時20分 チェックイン（スーツケース預け／搭乗券受取）～出国審査～搭乗口前にて待機  
12時20分（※予定11時25分） 1時間ほど遅れて航空機出発（直行便にてポストンへ）

==同日==

12時15分（※予定11時10分） 1時間ほど遅れてポストン空港着  
14時00分 専用バスにてホテルへ  
14時10分 ホテル着（午後の研修およびオリエンテーション会場）／パッキング手配  
15時00分 現地の学生との交流～ホームステイについてのオリエンテーション  
17時50分 専用車（複数台分乗）にて各滞在先へ

\*\*\*\*\*

多くの保護者様、そして佐々木校長先生（仙台第三高等学校）、および齋藤教頭先生（仙台第一高等学校）にお見送りを  
いただくなか、40名の生徒たちは元気に新幹線に乗り込みました。この度のスケジュール変更（予定フライトのキャンセ  
ル／成田近郊ホテルへの前泊待機）につきましては、参加生徒および保護者様の対応と理解、そして各ご家庭への連絡に  
あたりましては、学校様からも重ねてのご連絡に多大なご尽力をいただきましたこと、あらためまして感謝申し上げます。  
予定変更の件はもちろんです、事前の準備から保護者様、学校様のあたたかく強力な支援のおかげで、生徒たちはポ  
ストン研修へ向けて前向きに、大きな期待をもって出発できたものと思います。本当にありがとうございました。

フライトの遅延が生じたものの、ポストン空港到着および降機後の入国手続きはいたってスムーズ、審査エリアでの混  
雑なく、また各手続きの際のトラブルもなく到着ロビーへ。プログラム全行程を担当する現地スタッフとも無事に面会し、  
早速バスにて空港を後にしました。

本来（航空機欠航前）であれば、本日は現地高校を訪問しての授業参加や交流会、生徒たちからの文化プレゼンテー  
ションが予定されていましたが、航空機到着予定時刻と学校への移動時間から本日の実施は断念。急遽、現地大学生との交  
流プログラム（※しおりに記載の「GEMプログラム」）が組まれました。後半では、ホームステイ滞在についての重要な  
オリエンテーション（交通経路確認と注意について、緊急時対応／連絡方法、その他ケーススタディー等）も実施されま  
したので、実質的にはGEMの「導入編」といった和やかな交流主体の時間ではありましたが、2日前倒しとなったにも関  
わらず、予定通り5名の学生が参加してくれたことは大変ありがたかったです。（※ちなみに、参加学生の在籍校は、ポ  
ストン大学、スミス大学、州立マサチューセッツ大学ポストン校、同アムハースト校）

13時間の長旅を終えてすぐのプログラムということでは、疲労、時差ボケ（眠気）など英語以外にも戦わなければなら

ない敵がありました。グループにわかれての交流、そして学生たちとともに路線図や Map をながめての経路確認作業においては、時間とともに相互の距離（表情の変化、生徒からのなげかけ、などの態度・雰囲気の意味で）も縮まっていたように感じます。基本的には、本日来てくれた学生が 2 回目の GEM セッション（⇒3/17 午前予定）、そしてボストン市内を協力して散策するプログラム（Learn & Lead Experience）にも参加できる予定です。

初日のプログラムを終えた生徒たち、早速に方面ごとに準備された複数の車に乗り込みました。おそらくはしっかりと気持ちを整える、準備するというような時間もなかったと思いますが、いざファミリー宅へと移動しました。ファミリー宅では当然思い思いに過ごしてもらってよいのですが、それだけにしっかりと組まれた日中のプログラム以上に、ファミリーや留学生（滞在している家庭の場合）との交流機会を自分たちで、あるいは自分自身でつくる必要があるとも言えます。異文化体験としてのホームステイにとどまらず、小さな挑戦から（苦労も含め）大きな自信や成長への意欲を得る時間となることも期待しています。

以上、初日の報告とさせていただきます。

\*\*\*\*\*





